

**令和2年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

301

施設名	伊丹市立女性・児童センター		
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の増進ならびに児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	基本目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針： 多様性を認め合う共生社会 基本施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	一般社団法人 すくえあ・いたみ (団体の主な住所又は所在地) 伊丹市池尻 2 丁目 332 番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 2 年 11 月 30 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数の対前年比率 (単位： %)	
	指標の意味	今年度の施設利用者数÷前年度の施設利用者数×100	
	今年度の目標値	15,000人	今年度の実績値 9,242

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30※	R元	R2(上期)	R2(通期)
	来館者数 (人)		110,280	137,209	134,470	108,766	22,841	8,044
講座開催回数 (回)		182	238	265	221	80	22	28
講座参加者数 (人)		5,640	8,325	7,403	6,765	1,805	468	488

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

※H30年度から随時改築工事に入る

3. 経費情報

区分		平成30年度(2018)	令和元年度(2019)	令和2年度(2020)	3カ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	1,061	463	50	525
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	38,315	22,441	13,458	24,738
	①合計	39,376	22,904	13,508	25,263
支出	維持管理				
	光熱水費	2,229	1,153	612	1,331
	清掃等委託料	2,817	2,124	1,471	2,137
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	736	195	102	344
	人件費	21,669	13,896	8,798	14,788
	運営				
	事業等経費	2,081	915	344	1,113
その他	4,405	2,462	1,413	2,760	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	33,937	20,745	12,740	22,474	
純収支(①-②)		5,439	2,159	768	2,789

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H27	H28	H29	H30	R元	R2
市の収入		2,193	2,573	2,540	1,614	0	0
	(内、使用料収入)	2,093	2,471	2,459	1,590	0	0
市の支出		41,542	40,148	39,496	38,315	22,441	13,458
	(内、指定管理委託料)	40,022	39,719	39,496	38,315	22,441	13,458
実質経費(歳出-歳入)		39,349	37,575	36,956	36,701	22,441	13,458

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況 館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。 保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。 備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。 修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。 環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	日常清掃を始め、定期清掃を計画的に実施するとともに、備品の整理は随時実施し台帳の整備に努めている。施設内の不備が生じれば、緊急に対応し、環境には特に配慮している。	B	施設の維持管理については、適切に行われている。感染予防対策もしながら、利用者が快適に施設を利用することができるよう適切に維持管理をしている。
		A		B	
		A		B	
		A		B	
		A		B	
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	勤務実態に適合した職員を配置するとともに、職員研修は主催事業に参加し、啓発に努めている。有資格者を配置している。	B	適切な職員体制を整えている。計画的に職員研修を実施し、職員の能力向上に努めている。
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	防火管理者のもと、年2回消防署と連携し、通報訓練・消火訓練・避難訓練を実施している。	B	適切に実施されている。
	避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等 サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。 利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。 苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。 特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A	公平平等に適切な対応に努めている。また、苦情の電話等についても、親切・丁寧な対応に努めると共に、利用者のサービス向上により一層心掛けている。	B	苦情や要望等に対し、速やかに連絡および現場確認をする等、適切に対応している。
		A		B	
		A		B	
		A		B	
事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	事業の計画的実行とともに、コロナ対策にも配慮しながら、できるだけ多くの人にご利用いただけるよう努めている。	B	感染予防対策をしながら設置目的に沿った事業展開がなされている。
	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報の保護を始め、データの取り扱いについて慎重に対応している。また、主催事業の情報のPRには、鋭意努めている。	B	各種申請書、個人情報等のデータについては、適切に取り扱っている。また、HPや広報を活用して利用者への情報提供が行われている。
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	事業計画に基づき、実行するとともに顧問税理士の指導の下、適切に事務処理している。	B	収支計画に基づき適正に経理処理が行われている。
	経理処理は、適切に行っているか。	A		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設の維持管理について適切に実施されており、事業運営や事務処理も適正に行われている。また、11月末で閉館となったが、最後まで施設の設置目的や利用者のニーズに沿った事業の実施を図っていた。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年4月1日～令和2年11月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	常時アンケート用紙を置いていたが、利用者からの回答は0件だった。	新型コロナウイルス感染拡大防止による閉館期間及び11月末での閉館が重なったことも影響してか、回答がもらえなかったことについては残念である。来館者に直接配布するなど、回答がもらえるよう工夫を行い、より良い施設運営に努めたいところではあった。
回答者数		
0		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置